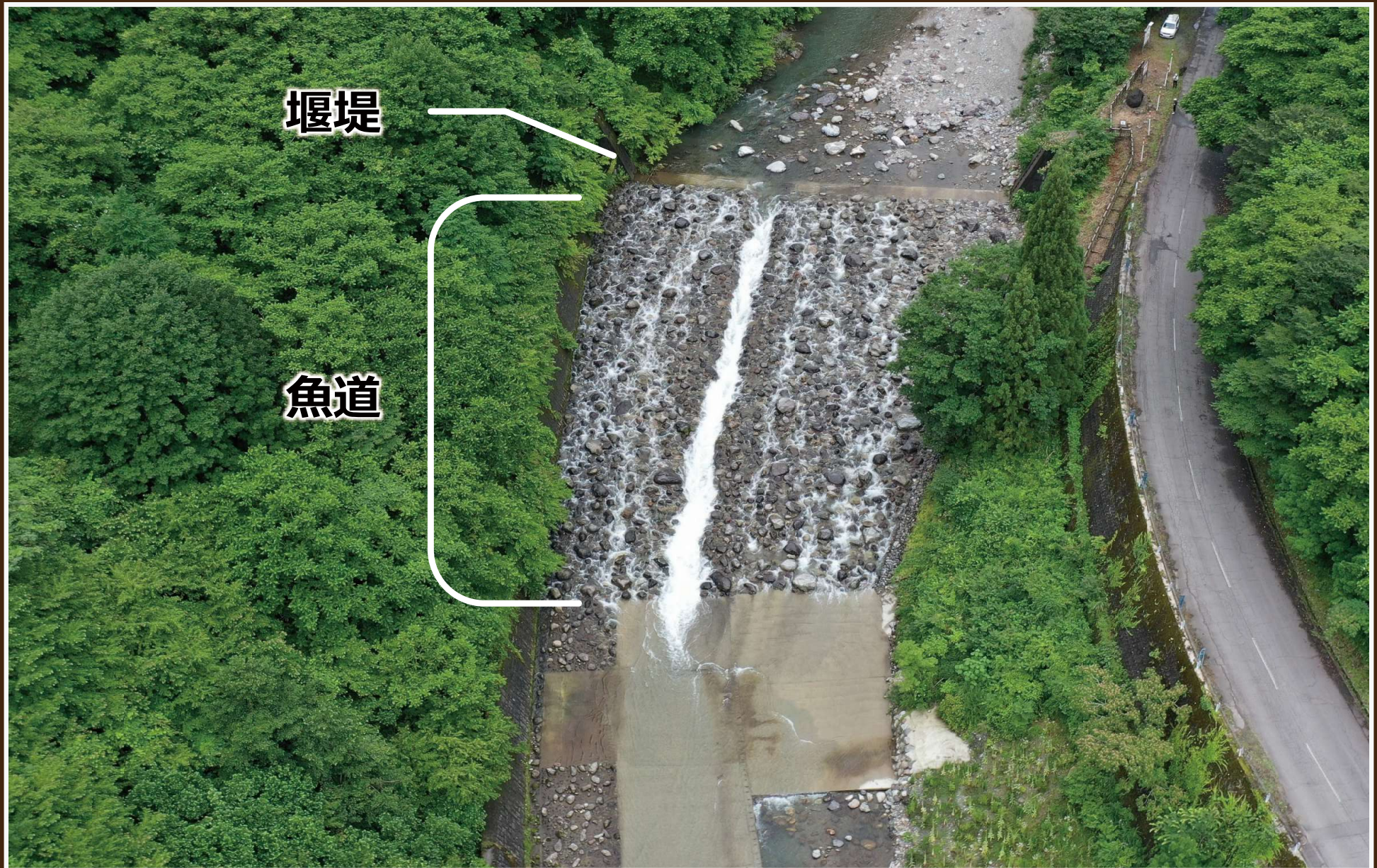


くもかわだいいちえんてい 雲川第一堰堤

～九頭竜川水系直轄
砂防事業完成記念カード～



SABO-DATA

所在地：福井県大野市

河川名：九頭竜川水系真名川支川雲川

形式：重力式コンクリート堰堤

堤頂長：78.0m

堤 高： 7.5m

施工者：国土交通省

管理者：福井県（令和 7 年 4 月～）

着工 / 完成：1983（昭和 58）年 / 1985（昭和 60）年

基本情報

昭和 40 年 9 月の奥越豪雨で土石流による大きな被害を受け、西谷村（現大野市）は廃村となりました。この災害を契機に昭和 53 年に九頭竜川水系直轄砂防事業に着手しました。雲川第一堰堤は事業開始から 3 番目に完成した堰堤です。平成 10 年には魚道も追加整備しました。

こだわり情報

真名川は九頭竜川水系でも特に溪流魚の多いスポットです。この豊かな溪流環境を守るため、魚道付きの砂防堰堤が設置され、魚たちが川を自由に行き来できるよう工夫しています。中でも雲川第一堰堤は、全国でも珍しい全断面斜路式魚道を採用。堰堤の下流側全体が魚道として機能し、溪流魚が安全に遡上・降下できる仕組みになっています。

